

(専門分野Ⅱ)

授業科目	成人看護学方法論Ⅳ	講師	看護師	実務経験	単位数
				○	1
学習目標	1.排泄機能に障害・症状のある成人の看護を理解する。 2.女性生殖器に障害・症状のある成人の看護を理解する。 3.免疫機能に障害・症状のある成人の看護を理解する。 4.感染症を発症した成人の看護を理解する。			時間数	
				30	
				学年	
				2	
				時期	
		第2学期			
回数	主 題	学 習 内 容		授業方法	講師
1	排泄機能のアセスメント	1.排泄機能のアセスメント 1)再吸収・分泌障害の観察とアセスメント 2)排尿障害と尿の異常の観察とアセスメント 3)浮腫と水分出納バランスの観察とアセスメント 4)疼痛の観察とアセスメント 2.排泄機能障害が日常生活に及ぼす影響のアセスメント		講義	看護師
2	尿路結石・前立腺肥大症のある患者の看護	1.尿路結石・前立腺肥大症のある患者の観察とアセスメント 2.経尿道的前立腺切除術(TUR-P)、体外衝撃波結石破碎術(ESWL)後の合併症予防 3.尿路結石の再発予防のための援助		講義	看護師
3	腎不全患者の看護	1.尿毒症予防と尿毒症症状に対する援助 2.透析時の看護 3.感染(カテーテル感染・上行性感染)予防のための援助 4.精神的援助と生活指導		講義	看護師
4	膀胱腫瘍・腎がん・前立腺がんの患者の看護	1.膀胱腫瘍・腎がん・前立腺がんの患者の観察とアセスメント 2.経尿道的膀胱腫瘍切除術後の合併症予防 3.膀胱全摘除術および尿路変更術後の合併症予防 4.ウロストミー造設に伴う援助		講義	看護師
5	女性生殖機能のアセスメント	1.女性生殖機能の患者の観察とアセスメント 1)生殖器・性周期の成熟性・月経異常 2)細胞診・腫瘍マーカー所見・HPV検査 2.女性生殖器系の障害が日常生活に及ぼす影響のアセスメント 3.内診・性機能検査時の援助		講義	看護師
6	子宮筋腫・子宮内膜症患者の看護	1.症状による苦痛の緩和(下腹部痛、不正出血) 2.治療に伴う援助(薬物療法・手術療法・ホルモン療法)		講義	看護師

		3.精神的援助 4.貧血の予防と生活指導 5.子宮全摘・筋腫核出術後の生活指導		
7	子宮がん・卵巣がん患者の看護	1.広汎子宮全摘術後の合併症予防と生活指導 2.付属器切除術後の合併症予防 3.後療法時の援助 4.喪失感・ボディイメージ変容への援助	講義	看護師
8	乳がん患者の看護	1.乳がん患者の看護の観察とアセスメント 2.乳房の触診法・自己検診 3.乳房切除術に伴う援助 4.ボディイメージの適応への援助と生活指導	講義	看護師
9	免疫機能に障害のある成人の看護 (膠原病・免疫不全)	1.免疫とは 2.アレルギー疾患 3.HIV 患者の看護	講義	看護師
10	全身性エリテマトーデス患者の看護	1.症状による苦痛の緩和（関節症状・レイノー現象） 2.感染予防のための生活指導 3.増悪因子からの回避・体力保持のための食事等の生活指導 4.ステロイド・免疫抑制剤等の薬物療法への援助	講義	看護師
11	関節リウマチ患者の看護	1.症状による苦痛の緩和（疼痛・関節の変形・貧血） 2.合併症予防と早期発見 3.定期的な受診と薬物の副作用の観察 4.症状による日常生活動作の制限に応じた生活指導	講義	看護師
12	感染症と現状	1.感染症の現状と対策(検疫・薬剤耐性) 2.医療関連感染と対策	講義	看護師
13	感染症の病態と適切なアセスメント	1.熱型、身体所見、分泌・排泄物、血液所見の正常性 2.感染症による症状の発現 3.感染の部位、原因 4.感染症が日常生活に及ぼす影響のアセスメント	講義	看護師
14	感染症を発症した成人の看護	1.MRSA 患者の看護 2.腸管出血性大腸菌（O157）感染症患者の看護 3.その他の感染症	講義	看護師
15	評価	筆記試験		
評価方法	筆記試験 100点	テキスト	系統看護学講座 成人看護学[8]腎泌尿器 成人看護学[9]女性生殖器 成人看護学[11]アレルギー・膠原病・感染症 臨床外科看護総論 臨床外科看護各論 [10] 運動器	